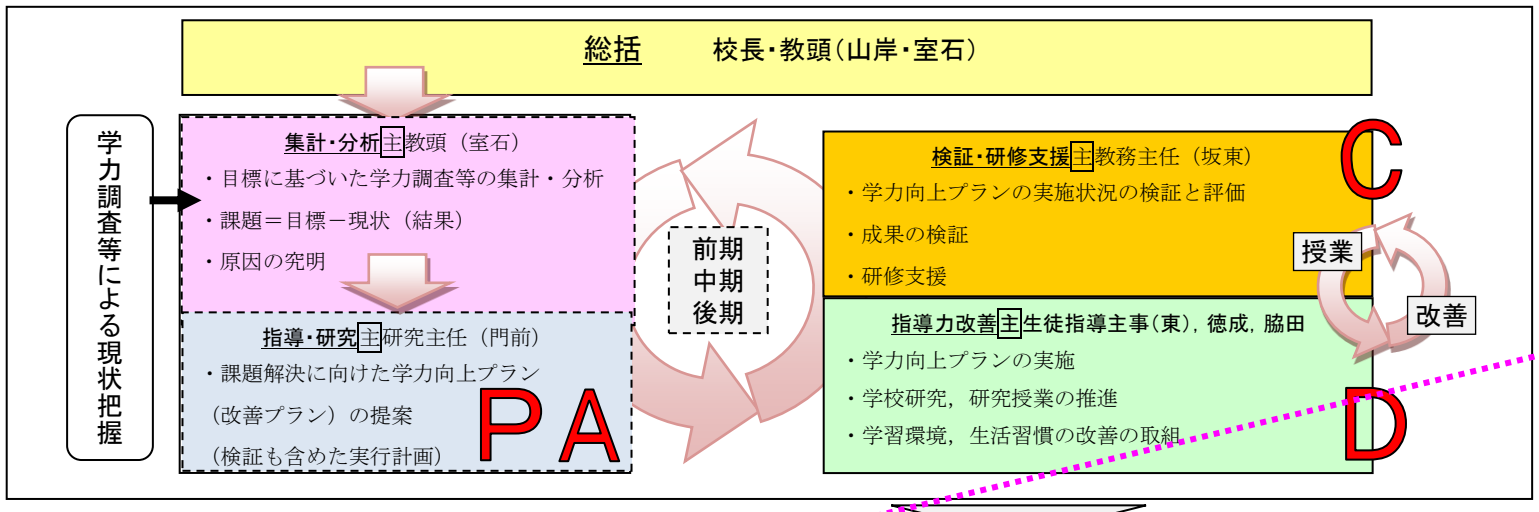
正院小学校学力向上ロードマップ

２０２１年１月作成



学力向上に向けて重点的に取り組むこと

２条
自ら課題を発見し，主体的・協働的に課題を解決する力の育成

８条
よりよい学習習慣・生活習慣の定着

月	行事等	1 総括 校長・教頭 山岸・室石	2 集計・分析 教頭 室石	3 指導・研究 研究主任 門前	4 指導力改善授業部 徳成	4 指導力改善学習環境部 生徒指導主事他 東　脇田	5 検証・研修支援 教務主任 坂東
4		教師と児童で，どの既習を使うか明確にし，児童が自分の考えを正確に表現することができる子にする（２日）	教師と児童が問題を解くために，どの既習を使い，どのように使うか明確に記述できない。そのため，児童がねらいを達成できない（１６日）	これまでの取組 学習，掲示について 前期学力向上プラン Ａシート	授業参観シート 授業整理会	めざす正院っ子提案 筆箱の中身をそろえる子 Lv.1	振り返りシート 家庭学習の手引き 学力調査・補習取組 活用問題 振り返りシート
5		極・ホップステップジャンプとダブルジャンプの二刀流　たしかめよう・活用する力みるシート　平均－５%以上　未達成				ていねいな字を書く子 Lv.1	活用問題 振り返りシート ~~研究授業~~
6	ＣＣ訪問１２日	教師が児童とのやりとりの中から、どの既習を使うか、正確（根拠をもと）に記述することができる子にする。（２８日）【変更】	教師が児童とのやりとりから、既習を確認できていない。そのため、児童自身が、どの既習を使うか、正確（根拠をもと）に記述できない。（２１日）			時間いっぱい取り組む子 Lv.1	活用問題 振り返りシート
7	学力向上スキルアップ研修Ｉ２９日 全国県調査問題実施				*研究授業　東（9 日）*	時間いっぱい取り組む子 Lv.2	研究授業 活用問題 振り返りシート ダブルジャンプ取組 たしかめようテスト 活用シートテスト
8		極・ホップステップジャンプとダブルジャンプの二刀流　たしかめよう－５%・活用する力みるシート平均以上　未達成					
9			学ボードや学習掲示板を効果的に使うことができた。 児童は，教師とのやりとりから，どの既習を使うか考えられるようになってきた。 そのため，活用力は向上しつつある。 しかし，どのように考えたか思考の過程が分かる書き込みが少ない。 つまり、自分の考えを正確に記述する力が十分身に付いているとは言えない。(12 日)	中期学力向上プラン提案		返事ができる子 Lv.1	活用問題 振り返りシート
10	学力向上フォーラム ９日	①児童だけで課題解決に必要な既習を選ぶことができる。 ②どのように考えたか思考過程が分かる書き込みをする。 ↓ 自分の考えを正確に記述することができる。 （12 日）【変更】			研究授業　坂東（22 日）	返事ができる子 Lv.2	活用問題 振り返りシート 研究授業
11	*Ｂ訪問１１日*					相手に伝えようとする子 Lv.1	活用問題 振り返りシート
12	学力向上スキルアップ研修Ｉ３日 評価問題Ｉ結果				研究授業　門前（11 日）	相手に伝えようとする子 Lv.2	研究授業 活用問題 振り返りシート ダブルジャンプ取組 たしかめようテスト 活用シートテスト
		極・ホップステップジャンプとダブルジャンプの二刀流　ベネッセテスト・応用力・－５%以上）					
1	Ｃ訪問２５日 評価問題Ｉ活用			後期学力向上プラン提案		話を最後まで聞く子 Lv.1	活用問題 振り返りシート
2		次年度目標	成果と課題の分析 成果の原因の特定 課題の原因の特定 次年度の数値目標		研究授業　徳成（4 日） 学校研究総括 成果と課題の共有	話を最後まで聞く子 Lv.2	研究授業 ベネッセテスト 活用問題 振り返りシート
3		次年度学力向上プラン方向性提案				いすにしっかり座る子 Lv.1	活用問題 振り返りシート ダブルジャンプ取組 たしかめようテスト